

令和5年 保育士試験(後期)及び
国家戦略特別区域限定保育士試験問題

社 会 的 養 護

(選択式 10 問)

指示があるまで開かないこと

解答用紙記入上の注意事項

- 1 解答用紙と受験票の受験番号が同じであるか、カナ氏名・科目名を確認し、誤りがある場合は手を挙げて監督員に申し出ること。
- 2 漢字氏名を必ず記入すること。
- 3 解答用紙は、折り曲げたりメモやチェック等の書き込みをしないこと。
- 4 鉛筆またはシャープペンシル（HB～B）で、濃くはっきりとマークすること。
正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

(良い例) …  (濃くマークすること。はみだしは厳禁)

(悪い例) …       

- 5 各問に対し、2つ以上マークした場合は不正解とする。
- 6 訂正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

問1 次のうち、「児童福祉法」の一部として、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 国及び地方公共団体は、児童を心身ともに健やかに育成することについて第一義的責任を負う。
- 2 国及び地方公共団体は、児童を家庭において養育することが困難であり又は適当でない場合は、できる限り良好な家庭的環境において継続的に養育されることを優先し、必要な措置を講じなければならない。
- 3 全て国民は、児童の権利に関する条約の精神にのっとり、児童が適切に養育され、その生活を保障し、愛され保護されるよう努めなければならない。
- 4 全て国民は、児童が良好な環境において生まれ、かつ、社会のあらゆる分野において、児童の年齢及び発達の程度に応じて、その意見が尊重され、その最善の利益が優先して考慮され、心身ともに健やかに育成されるよう努めなければならない。
- 5 都道府県は、児童の身近な場所における児童の福祉に関する支援等に係る業務を適切に行う。

問2 次のうち、「里親及びファミリーホーム養育指針」（平成24年3月 厚生労働省）の一部として、正しいものを○、誤ったものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 社会的養護を必要とする子どもを、養育者の家庭に迎え入れて養育する「家庭的養護」である。
- B 養育者の個人的な責任に基づいて提供される養育の場である。
- C 家庭内における養育上の課題や問題を解決し或いは予防するためにも、養育者は協力者を活用し、養育のありかたをできるだけ「ひらく」必要がある。
- D 里親制度は、養育里親、専門里親、養子縁組里親、親族里親の4つの類型の特色を生かしながら養育を行う。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | ○ | × | ○ |
| 3 | ○ | × | ○ | × |
| 4 | × | × | ○ | ○ |
| 5 | × | × | × | ○ |

問3 次のうち、社会的養護に関わる専門職に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 児童養護施設、児童心理治療施設、福祉型障害児入所施設には、保育士を置かなければならない。
- B 里親支援専門相談員は、里親会等と連携して、里親の新規開拓や里親委託の推進、里親への研修等を行う専門職であり、乳児院、児童養護施設、児童相談所に置かなければならない。
- C 心理療法を行う必要があると認められる児童が10人以上いる児童養護施設、児童自立支援施設には、心理療法担当職員を置かなければならない。
- D 虐待を受けた児童が10人以上いる乳児院、児童養護施設、児童自立支援施設には個別対応職員を置かなければならないが、虐待を受けた児童が10人未満の施設には任意で置くことができる。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	×	○	○
3	○	×	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	×	○

問4 次のうち、社会的養護の地域支援に関する記述として、適切なものの組み合わせを一つ選びなさい。

- A 短期入所生活援助（ショートステイ）事業の対象者は、疾病や疲労などにより家庭において児童を養育することが一時的に困難になった保護者の児童や、経済的問題等により緊急一時的に保護が必要になった母子等である。
- B 「新しい社会的養育ビジョン」（平成29年 厚生労働省）では、入所児童以外の地域の子育て家庭を支援する専門職として、乳児院と児童養護施設に地域支援専門相談員を配置することとされた。
- C 施設に入所する子どもの早期家庭復帰を支援するため、乳児院、児童養護施設、児童心理治療施設、児童自立支援施設には、児童家庭支援センターを設置する義務がある。
- D 乳児院、母子生活支援施設、児童養護施設、児童心理治療施設及び児童自立支援施設の長は、その行う児童の保護に支障がない限りにおいて、当該施設の所在する地域の住民につき、児童の養育に関する相談に応じ、及び助言を行うよう努めなければならない。

（組み合わせ）

- 1 A B
- 2 A D
- 3 B C
- 4 B D
- 5 C D

問5 次のうち、「社会的養育の推進に向けて」（令和4年 厚生労働省）における親子関係再構築支援に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 里親は養育の一貫性を担うという意味において、実親との再統合のための支援は行わない。
- B 親子関係再構築等の家庭環境の調整は、措置の決定・解除を行う市町村及び施設の役割である。
- C 子どもの生い立ちや親との関係について、自分の心の中で整理をつけられるよう、子どもに対する支援も必要である。
- D 里親支援専門相談員は、家庭復帰に向けて、親との面会や宿泊、一時的帰宅等を段階的に行う。
- E 暴力以外の方法を知らずにしつけと称して虐待をしてしまう親に対し、ペアレントトレーニング等を取り入れる。

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	×	○
2	○	×	×	○	×
3	×	○	○	○	×
4	×	×	○	×	○
5	×	×	×	○	○

問6 次のうち、「児童養護施設運営指針」（平成24年3月 厚生労働省）の自立支援およびアフターケアに関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 退所にあたっては、保護者の申し出を優先し、児童相談所と協議したうえで決定し、子どもに提示する。
- B 退所者の状況を把握し、退所後の記録を整備する。
- C アフターケアは施設の業務であり、退所後も施設に相談できることを伝える。
- D 施設退所者が集まれるような機会を設けたり、退所者グループの活動を支援し、参加を促す。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	○	○
4	×	○	○	○
5	×	×	×	○

問7 次のうち、「児童養護施設運営指針」（平成24年3月 厚生労働省）の養育・支援に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 発達段階に応じて居室等の整理整頓、掃除等の習慣が身につくようにする。
- B 性についての話題は不安を引き出す可能性があるため、控える。
- C でき得る限り他児との共有の物をなくし、個人所有とする。
- D 行事などの企画・運営は職員が主体的にかかわり、子どもに指示をする。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	×	○	○
3	○	×	○	×
4	×	○	×	×
5	×	×	×	○

問8 次のうち、小規模住居型児童養育事業（ファミリーホーム）に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 養育者は、保育士または児童指導員の資格が必要である。
- B 里親養育包括支援事業の支援対象である。
- C 養育者の他に補助者を配置することとされている。

(組み合わせ)

	A	B	C
1	○	○	○
2	○	×	○
3	○	×	×
4	×	○	○
5	×	○	×

問9 次のうち、「児童福祉法」に基づく要保護児童の措置が採られる委託・入所先として、不適切なものを一つ選びなさい。

- 1 乳児院
- 2 児童養護施設
- 3 母子生活支援施設
- 4 児童自立支援施設
- 5 里親

問10 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

Y君（10歳）は、乳児院に入所後、現在は児童養護施設で生活をしている。児童養護施設に入所後は、親との面会がない状態が続いている。同じ児童養護施設にいるZ君（9歳）は、親との面会交流があり、その都度、玩具を買ってもらう等、面会交流後、笑顔で居住スペースに戻ってくる。そんなZ君を見たY君は、Z君に対し暴言を吐いたり、いいがかりをつけるなど、Z君を困らせている。

【設問】

次のうち、児童養護施設におけるY君への対応として、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 Z君の、親との面会の回数を減らす。
- 2 Z君とY君、どちらかを違う児童養護施設に移動させる。
- 3 Y君を厳しく指導する。
- 4 Y君へのライフストーリーワークの実施を検討する。
- 5 Y君へのスーパービジョンの実施を検討する。